

小学校

「全国学力・学習状況調査」豊田市の状況について

令和5年度の結果から

本調査は、児童の学力や学習状況を把握し、その結果を今後の教育活動に役立てていくことを目的としています。令和5年度の結果から分かる児童の状況を報告します。

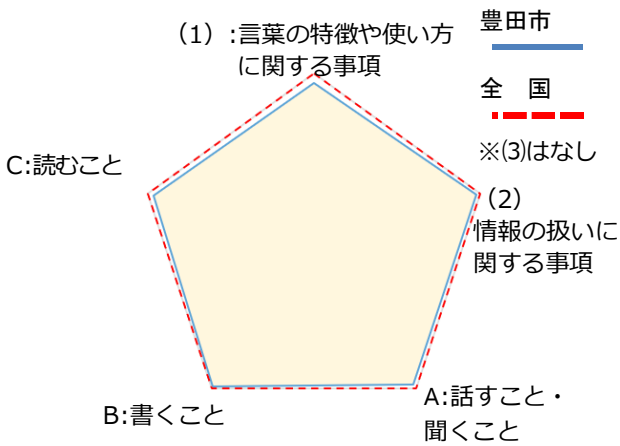
【調査の概要】	調査実施日	令和5年4月18日(火)
	調査対象	小学6年生 76校
	調査事項	教科に関する調査(国語・算数) 質問紙調査(学習・生活)

教科に関する調査の結果

< 国語 >

全国平均よりもやや低い結果でした

【全国の平均正答率*との比較】



【こんなところができています】

- 原因と結果など情報と情報との関係について理解している(2)

【こんなところが課題です】

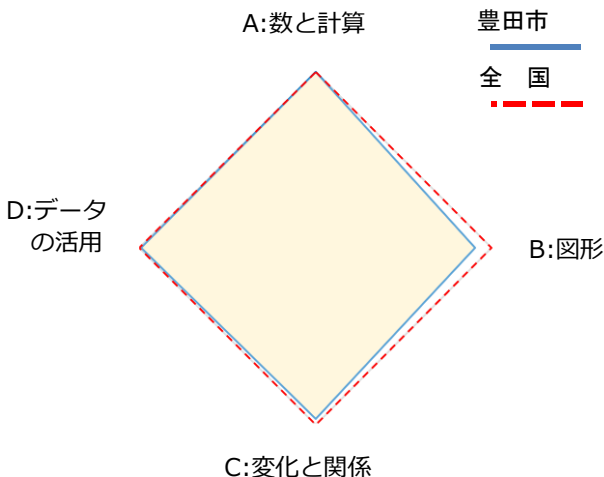
- 文脈の中で漢字を正しく使う(1)
- 必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心を捉える(A)

- (A) 話すこと・聞くこと (B) 書くこと (C) 読むこと
(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項
(2) 情報の扱い方に関する事項
(3) 我が国の言語文化に関する事項

< 算数 >

全国平均よりもやや低い結果でした

【全国の平均正答率*との比較】



【こんなところができています】

- 小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えを式や言葉で記述し、その結果が条件に当てはまるかどうかを判断する(A)
- 示された表から必要な数を読み取る(D)

【こんなところが課題です】

- 図形の意味や性質について理解する(B)
- 百分率で表された割合について理解する(C)

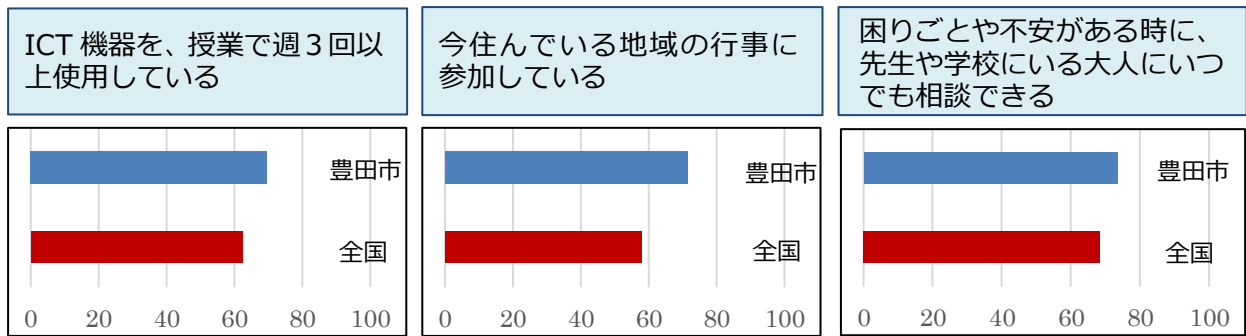
- (A) 数と計算 (B) 図形
(C) 変化と関係 (D) データの活用

*正答率…テストを100点満点に換算した数値

グラフは全国平均を100としたときの、豊田市の数値を表しています

学習および生活状況に関する質問紙調査の結果

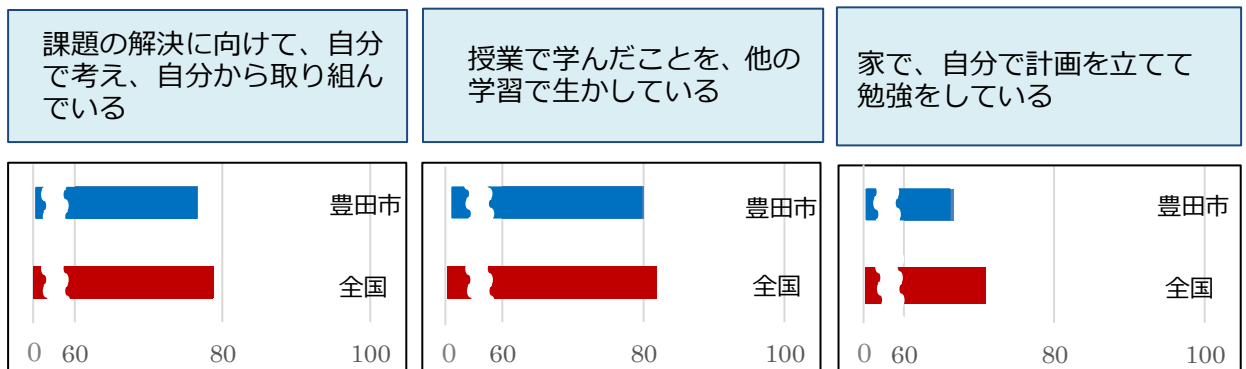
<よい傾向>



<上記以外の傾向> (全国平均と比べて、よい傾向)

- ・ 自分には、よいところがあると思う
- ・ 本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館に毎週行く

<改善を要する傾向>



<上記以外の傾向> (全国平均と比べて、改善を要する傾向)

- ・ 学校の授業時間以外に、学習時間を十分に確保している
- ・ 各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行う

豊田市が大好きな、知・徳・体のバランスのとれた児童を育てるために

豊田市では

- ・ 分析結果に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善を進めます
- ・ 一人ひとりの基礎基本の定着を図るために、デジタルドリル教材等を授業で効果的に活用します
- ・ コミュニティ・スクールのよさを活かし、地域ぐるみの教育の実現に努めます

学校では

- ・ 学習課題を明確にするとともに、振り返りを次に生かす指導・支援を行います
- ・ 情報を整理・分析し、結果や考えの伝え方を工夫して表現する指導を行います

家庭では

- ・ 学校での生活や学習について、お子さんの話を聞く時間を大切にしましょう
- ・ 生活習慣を整え、家庭学習の時間や内容などをお子さんと一緒に考え、決めましょう